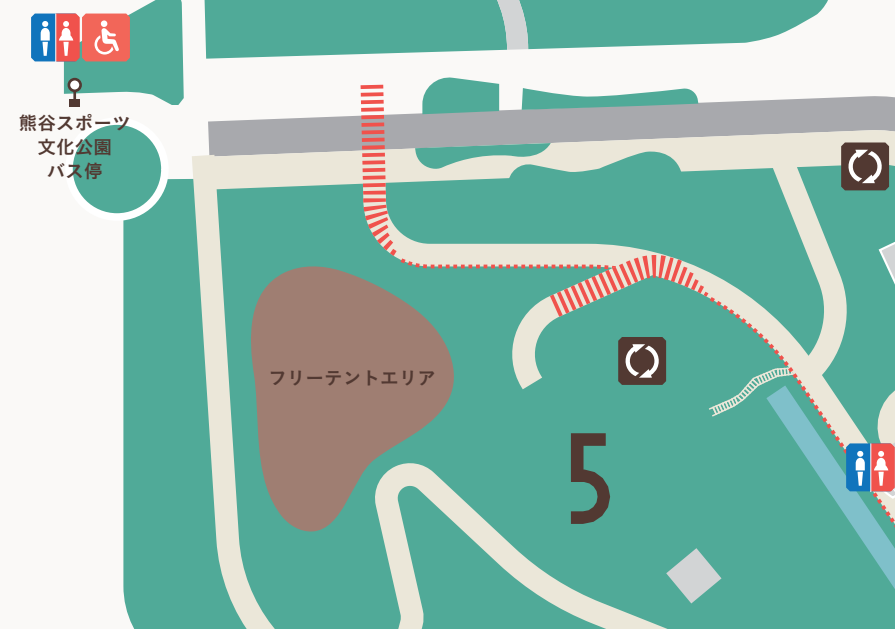


FOOD & MARCHE

会場内は全面禁煙です。
喫煙される方は所定の場所をお願いします。

県内の感度の高いフード&マルシェがビレッジ方式で7の村を作っています!このパンフレットを地図がわりに、旅をするように、自分のライフスタイルにあったビレッジを見つけよう!お店の数は、約 150 店舗!全店リユース食器を使用!各ビレッジを結んだスタンプラリーや、リユース食器を返却後の抽選会もあります!今年は、スタートアップオーガニック!出店者には、必ず1つ以上オーガニックなものを使うことをお願いしています。お店によってオーガニック基準の度合いが違うことは、毎年全体の基準を上げていく予定ですのでお許しください。詳細が知りたい方は、是非、そのお店のオーガニック度を聞いてみよう!



環境持続型のフェスです

このフェスでは、マイ食器(コップ、お皿、箸、スプーン)を持参することを推奨しております。フード&マルシェの各店にて使用されている、お皿、コップなどは、リユース食器を使用しております。

①リユース食器って、なあに?

マイ食器がない方が使用するリユース食器とは、使い捨てしない環境負荷の低い食器のことです。使用後はエコステーションへ必ず返却して頂きます。今回のフェスでは返却の際、抽選券がもらえるので、賞品をゲット! 先着10,000名様

②マイ食器持参で、100円引き!

マイ食器持参の方は、リユース食器使用のお店では、なんと100円引き!注文時にマイ食器を出して頂ければ、その食器に盛りつけます。エコステーションには、簡易的な食器洗い場もあります。※汚れた食器への提供はできません。ご理解&ご協力よろしくお願いします!

③ごみゼロナビゲーション

自分で持ってきたゴミは、自分で持ち帰ろう!購入したものは、ごみゼロナビゲーションもあり!ボランティアスタッフの協力で廃棄物の削減を目指すと同時に、資源をリサイクルに回しています。

1. 農福連携

食を支える、農を守る担い手がなくなる。AIがロボットを作る時代。障がい者、高齢者等、社会的に弱い立場の人たちの働く場がなくなる。2つの日本の課題を解決するため、農福連携が生まれた。さらに農業を考えることは、食や環境の問題を考えること。障がい者のことを考えることは、弱い立場の人を基準に社会を考えること。つまり農福連携とは地球のことを考えること!人類は便利と引き換えに、地球環境を壊し、食で捨て、人が壊れ、大事なことを見失う。我々大人が、子供たちにいった何を伝えられるのだろうか?空気、水、土、糧、エネルギー、人、社会。みんなでいっしょに「今」を考えよう。未来はどうあるべきか!

- 埼玉復興株式会社
- (社)はぐくむ会
- (一社)農福連携自然栽培パーティ全国協議会
- 全国農福連携推進協議会
- 比企丘陵農業遺産推進協議会/立正大学谷津田イノベーション研究会
- ALL MY TEA
- アメイジンググレイス本店
- くんまキュージーズ
- スラッシュカフェ
- 生活協同組合 パルシステム埼玉
- 沃土会
- ふかや農場
- なしやさん
- たちあおい
- 森田真樹(傑えにし)
- もえファームxテオファーム
- 妻沼つくし作業所 & 深谷たんぼぼ

2. OGAWA ORGANIC FES

生まれてから死ぬまで食べ続けていく時、何をどう食べるかは結構、重要で、幸福の根源に関わってくると思う。幸でオーガニックな食べ物は安全な空気・土から出来る。オーガニック(有機)な生き方、つまり、自然と人、人と人と共生する有機的な暮らしは地域への愛着に繋がる。確かな未来を見つめて、周りの環境から得られる恵みをみんなで分かち合い、大きな安らぎを得る有機的価値観がOgawaOrganicsVillageのテーマ。胃にストンと落ちる感動と幸せを味わって欲しい。Villageはそんな出会いの場。毎年9月小川町で農家・消費者・企業など様々な市民の立場からOgawaOrganicsfes18を開催。

- 晴雲酒造株式会社
- アキモトコーヒーロースターズ
- 大泉工場
- オーガニックたご焼きへロン
- 未来食つづつ畑へおいで!
- Lagomcafe&キッチンココロ和
- 生活クラブ生活協同組合
- インド料理ラジュモハン
- Pizzeria da MIKINO
- 小川町有機農家
- sunfarm x だいごんや
- こたわり粉屋 まえだ
- 生活協同組合 コープみらい
- OKUTA
- すずのや
- 自然エネルギーモールハウス
- 藤屋精肉店
- toto's CAFE
- ABCオーガニック
- 生活協同組合 コープみらい
- 武蔵ワイナリー



スタンプラリー

7つのフード&ビレッジ、埼玉県全63市町村のキーマン展示、ラグビーゾーンを、全部回って、ピーチラグビーボールをGETしよう!対象:小学生以下/先着1,500名様



3. 暮らしマルシェ

本庄見玉で自然素材の家づくりを行うカネザワが毎年初夏に開催する暮らしマルシェ。この地域に暮らしやすさ、豊かさを地域のこだわりを持った作り手の方々(約90店舗)と共に発信しています。この地域は全国でも有名な有機農家さんやそれを加工して生産者が沢山いらっしゃいます。しかし意外にも、この地域に住んでいる方たちにはあまり知られていません。暮らしマルシェを通して「つくり手」と「つかい手」が出会い、暮らしと地域が豊かになることを目指しています。当日は体験ブースも充実しているのでお子様もわくわく。心身ともに豊かになれる暮らしマルシェ是非お立ち寄りください!

- Tulsi & LYL
- Café MIRUKA
- カフェ&インテリア yama na michi
- HAND& hare_hare
- あめつち舎
- organicごはんhocoro
- だるまだるま
- Mom's cake
- 三喜屋
- Feel Lab
- 旬のごはんとトキシラズ
- DaimyungCo.,Ltd.
- 暮らし野café
- Soto café
- marsa*
- チョーク&ヤーン りんごあめ
- (有)ソルチ
- あっちゃーふあーむ
- Osoto
- みらいずこう
- BIOSK
- Com uni
- koyane工房
- Rozendal botanical vinegar
- Craft Mindy & ファイアーウッドガーデン

4. コーヒーと日常

こんにちは、コーヒーと日常です。2015年に深谷市で第一回を開催しました。奇しくも、第一回TOKYO COFFEE FESTIVALと同じ日でした。コーヒーの新たな流れの年でした。地方での、コーヒーカルチャーのあり方としての提案として、コーヒーだけではなくスイーツやフード、雑貨屋さんやクラフトを集めたイベントを開催しています。コーヒーは味だけでなく、スタイルも重要です。日常の中にCOFFEEがある為に、日々考えて活動しています。fesを通して雰囲気を楽しんで頂き、コーヒーを好きになって頂ければ幸いです。お待ちしております!

- kissaco
- putipoti
- 78coffee
- あつぷりじゃく
- 9's
- aaan candle
- Kenの店
- place coffee
- 青空カフェうかい
- ウスキングベーグル
- Amy's café
- 北欧家具tanuki
- バックパッカーズランチ
- kepo kepo kopon
- LOTUS Cafe
- IGARASHI COFFEE
- QLICO
- kiitos kippu
- ROBSON COFFEE
- 手織り工房志業
- crow
- 大和工房
- 北彩マトリョーシカ
- Raw Souk



5. NEW HOLIDAY

武蔵丘陵森林公園で秋に行われる「NEW HOLIDAY」は、イベントの名前が示す通り、暮らしを楽しむための新たな選択肢を提示することで、新しい発見や出会いの生まれるきっかけを作りたいと始めました。グレーター熊谷オーガニックフェスでは、改めてオーガニック=有機的な繋がりのことを考え直し、野菜を作る人から料理をする人、最後に食べる人までが見えるような場所を作れたらと思っています。人と人の繋がりが暮らしを豊かにするのだと信じています。暮らしを楽しむための「小さな特別」を見つけると手伝いができたら嬉しいです。みんなで一緒に「新しい休日」をつくりましょう。

- ほぼほぼ屋イイト
- 北本市観光協会
- イナメン (おひさまばん、Vegeboy、KAGEYAMABASE)
- ジャム専門店Clarte.
- Sai Kasumiごはん
- KhaoManGai Pintoo (カオマンガイ ピントー)
- chilling(チリング)
- ここにご mama's kitchen x おやつ屋ほてこ
- おやつ屋 Cache Cache
- スクーンとお菓子 焼き菓子komugi
- 玄米とお味噌の天然酵母ばん手づくりや
- POLDER BAGEL
- Aprum Kitchen Works
- 越生こだわりとうふ「藤屋」
- こむぎ〜BAGEL&COFFEE
- RPG, inc.
- つじむらゆうじ
- てかけのおもちゃ屋/ そのつ森
- ツカノマ
- gra..
- Wander party
- L'atelier Brocante
- 成瀬 治
- Yellow Knife
- キッコロ
- 木食草衣
- タイ古式セラピー koo
- ブロンジェリー風の杜
- ペーカリーバーム
- 3et corne bake shop (キャズトコロネベイクショップ)
- 香葉田農園
- Hana Gokoro(ハナゴコロ)
- モクモクコーヒー
- あらい農園
- ののの農園

6. CHICHIBU CITY PROJECT & veggy

秩父地方(秩父市、横瀬町、長瀬町、皆野町、小鹿野町、東秩父村)を盛り上げるために立ち上がった「秩父シティプロジェクト」。プロジェクトの中心となるのは、秩父を対象としたカルチャー&ライフスタイル誌「CHICHIBU MAGAZINE」。この度、本誌の出版元であるキラジェンヌの看板雑誌「veggy」とコラボして、オーガニック&ベジをコンセプトとしたエリアを展開します。当日は、ベジタリアン対応の飲食から、天然素材でつくられた癒しの雑貨まで、幅広い品揃えをご用意。秩父や周辺地域の野菜や果物をつかったローカルフードなどで秩父の魅力も発信します! ぜひ、お立ち寄りください!

- タマラヒーリング
- ヒラヤンマテリアル
- ブルーアースペマ
- 雑誌veggy
- CHICHIBU CITY PROJECT
- あめつちまにまに
- のり紡
- 三塚ちどりや
- 弘石堂
- サンファーム
- はくい自然栽培みらい
- オーガニックマザーライフ

7. 空と僕のオーガニックな関係

それは大事なコトを大事に続ける「循環」する関係。衣・食・住に表現やアート。私たちは地球の一部であり、表現である。そんな日常を自然に感じて暮らしたいというムードを感じてもらえるような。そんなエリアづくりを飲食店から工務店・アパレル・美容、植物関係に作家やパフォーマーの協力を得て目指します。

- KENSHOW Co.,Ltd
- 山本あやめ
- 電髪倶楽部
- SIVA
- やべ農縁
- WAKE UP FES 2018 PR
- 植物と鉢のセレクトショップ -MIMONO-
- Garage.U.W
- 北彩工房
- ab/CC
- ボンシワカフェ -HSKWKF
- Artigiano
- boulangerie Matsuoka
- VIN+ ヴァンプラス
- ピッツァ プリマヴェーラ
- OutSide Box Furniture

- 本部インフォメーション 落とし物・迷子・救急
- FES公式グッズ販売
- トイレ
- 身障者用トイレ
- 授乳室・おむつ替え (ラグビー場 2F)
- エコステーション・リユース食器返却所・マイ食器洗い場・ごみゼロナビゲーション
- 抽選会場
- FES公式食堂
- Antenna(アンテナ) エリア (詳細は裏面へ)

- フリーレントエリア テントやレジャーシートなどを持ち込めるスペースです。火の使用は禁止です。
- スタンディングエリア テントやレジャーシートを持ち込むことはできません。このエリアでの傘の使用は禁止しております。

FES公式食堂

PUBLIC DINER x SHIORI プレゼンツ! 「熊谷オーガニック食堂」&「Ballon」

フェスの公式食堂として、熊谷で6店舗経営するPUBLIC DINERの「熊谷オーガニック食堂」と累計340万部のベストセラー料理家SHIORIさんが作った中目黒のお店「Ballon」が、合体!

「オーガニック=おいしい」を表現した、熊谷オーガニック食堂!有機野菜を使用したデリを中心に、無添加の自家製シャルキュトリ・有機小麦100%の石臼引き自家製パン(加水パン、フランスパン)、金子美登さんの霜屋農場の炊き立てご飯も用意!それらを自由に組み合わせ、その一皿が全て、オーガニックのランチプレートにすることも可能です!更に、自家製オーガニックジェラートや、オーガニックビール&各種ソーダもご用意!このお店に來れば、「THE オーガニック」を感じられる食堂です!



「Ballon」熊谷出身の料理家SHIORIプロデュース「身体によくてちゃんとおいしい」100%植物性のサンドイッチが中目黒から初出店。できる限りオーガニックにこだわったファラフェル(ひよこ豆のコロッケ)と7種の野菜を挟んだ花束のようなサンドは、どこを食べても異なる食感、スパイシーな味わいをお楽しみいただけます。野菜だけとは思えない驚きの満足感で人気急上昇中のファラフェルサンドをぜひこの機会にご賞味ください。



D&DEPARTMENT SAITAMA by PUBLIC DINER

D&DEPARTMENT SAITAMA by PUBLIC DINER 11:00~ OPEN 「ロングライフデザイン」をテーマに、物販・飲食・出版・観光を通して、地域の「らしさ」を見直す活動を行うD&DEPARTMENTの埼玉店が、このフェスの為に、熊谷スポーツ文化公園に特別出張!埼玉における息のながいデザインを掘り起こし、伝え、学ぶ活動をこのフェスでも、展開します!



ワークショップも開催!

「d SCHOOL わかりやすい藍染」

開催時間 ①13:00~②15:15~ 各回60分 参加費 1,000円(税込) ※飛び入り可能・ご予約優先

「d SCHOOL わかりやすい草加煎餅」

開催時間 ①12:00~②14:15~ 各回45分 参加費 1,000円(税込) 埼玉県民にとって身近な草加煎餅。煎餅と言ったら、草加煎餅!では、なぜ草加で煎餅を作ようになったのか?それを語る人は、さぞ多くはいません。草加煎餅の歴史や他の煎餅との違いを学ぶことによって、ただ美味しく食べていた草加煎餅がもっと味わい深いものになります!実際に自分で煎餅焼きを体験しながら、煎餅の特徴や作り方を学び、草加煎餅の世界を探索しましょう!

◎当日受付は『埼玉県全63市町村のキーマン展示』横のD&DEPARTMENT SAITAMA by PUBLIC DINERブースへ

D&DEPARTMENTクラウドファンディング応援企画 ナガオカケンメイ トークショー

10:05 ~ 10:35 新しい「d news」を一緒につくりよう!制作サポートメンバー募集! トクテーマ 今回のクラウドファンディングで、実現したいこと。/ロングライフデザインって? / D&DEPARTMENTって? / d design travel って? / その土地らさって? / d news って? / 埼玉って、どんな場所? / 埼玉県全63市町村のキーマンに期待すること



8. 埼玉県全63市町村のキーマン展示

11:00 ~ オープン ラグビー場のグラウンドが迫ってくる場所で、埼玉県全63市町村のキーマン展示!埼玉は、北海道、長野県の次に市町村数が多い全63市町村!県内を2か月間旅をして、60cm x 60cmの同サイズのテーブルで、キーマンの活動を紹介しています。埼玉は、こんなにも、数多くの面白い取組をしている人が!是非、埼玉の多様性を感じてみませんか?キーマンの冊子も会場で配布中!



9. ラグビーゾーン(併催)

※このエリアではリユース食器を使用していないお店もあります。

- ラグビーワールドカップ2019™ 開催1年前イベント
- ラグビーワールドカップ2019™ PRブース
- 市町村PRブース
- 熊谷ラグビー場見学 11:00(受付10:00)~先着500名 地図上の 見学受付 マークにて
- 第25回熊谷市ラグビー祭り
- ラグビーレジェンドマッチ
- ラグビーボールわくわく体験キッズパーク
- 英語でタグラグビー by AEA 英語通訳キッズプロジェクト

GREATER KUMAGAYA ORGANIC FES 2018

2018/09/23 SUN 10:00-17:00

熊谷圏オーガニックフェス2018

WWW.GREATERKUMAGAYA.JP

【主催】熊谷圏オーガニックフェス実行委員会（埼玉県 / 熊谷市 / (一社)埼玉県ラグビーフットボール協会 / (一社)熊谷市ラグビーフットボール協会 / (一社)埼玉県物産観光協会 / (一社)熊谷市観光協会 / (公財)埼玉県公園緑地協会 / 熊谷商工会議所 / 埼玉県信用金庫）

【協力】環境省 / D&DEPARTMENT SAITAMA by PUBLIC DINER / (有)PUBLIC DINER / (一社)the Organic / UCHIBE ATELIER / 平井政俊建築設計事務所 / (特非)アーステイマナー・アソシエーション / レジャいかい / 熊谷経済新聞 / 埼玉福興 (株) / (特非)生活工房つばさ・遊 / (特非)ARUKAS KUMAGYA / (特非)AEA英語通訳キッズプロジェクト / JNKテクニカルサポート / ツカノノマ / (一社)農福連携自然栽培パーティ全国協議会 / 全国農福連携推進協議会 / (一社)埼玉県聴覚障害者協会 / 富士通㈱

【後援】テレビ埼玉 / FM NACKS / 埼玉新聞 / (特非)全国有機農業推進協議会

※ 出店者、出展者、出演者などの都合により内容が変更となる場合もあります。
 ※ 主催者が運営に支障をきたすと判断した場合、プログラムや運営上のルールを変更する場合があります。
 ※ 雨天決行ですが、雹天や災害の場合は中止となります。詳細はHPでご確認ください。

フェス公式オリジナルグッズ

※すべて税込み ※画像はイメージです



久米繊維製
国産
オーガニック
コットンTシャツ

限定各100枚
¥3,500-



レジャースーツ 限定各100枚 大 ¥1,800 小 ¥1,200

大 720×1080mm

小 600×900mm



マルシェバッグ 限定100枚 ¥1,500
 トートバック 限定50枚 ¥1,500
 リユースコップ 450ml 限定500個 ¥500
 リユース食器セット 限定200セット ¥2,000

オリジナルグッズセット 特別限定20セット ¥3,500 (トートバック、リユース食器&コップのセット) 500円お得!

STAGE TIME TABLE

タイムテーブル

10:00 ～ 10:05	開会挨拶	
10:05 ～ 10:35	ナガオカケンメイ	
11:05 ～ 11:35	Yae	
12:00 ～ 12:30	河口恭吾	
12:45 ～ 13:50	ラグビーワールドカップ2019™ 開催1年前イベント	<ul style="list-style-type: none"> ・オープニングトーク ・ラグビーレジェンドトーク ・主催者&来賓挨拶 ・ラグビーワールドカップ2019™ 開催都市特別サポーター任命式 ・ゆる玉フィフティーン任命式
	スタートアップオーガニック宣言in熊谷	

14:20 ～ 14:50	GAKU-MC	
15:20 ～ 15:50	MINMI	

日本フィルハーモニー交響楽団

本物の音楽の力を自然の中で感じたい。説明はいらない、日本フィルハーモニー交響楽団が登場。あえて、金管楽器ではなく、『THEオーケストラ』を感じられる、野外では稀な弦楽四重奏を選択。そして、知らない曲よりも知っている曲を。みんなで歌えるような曲も。あの曲をこの会場で聴く。歌う。音を超えた共感覚の世界を信じてみよう。

MOTHER EARTH LIVE

PRESENTED BY 環境省

日本フィルハーモニー交響楽団の演奏で、参加アーティスト全員が、『MOTHER EARTH』を歌う。会場にいる、みんなが、個性を保ちながら、混然一体となって、ひとつになる瞬間を作りたい。そんな想いから、最後のステージを構成しました。さあ、オーガニックは、食の概念を超えて行こう。そして、みんなで歌おう！スタートアップオーガニック！

つなげよう、支えよう 森里川海

環境省 Ministry of the Environment

自然資源を象徴する「森」「里」「川」「海」を豊かに保ち、その恵みを引き出すこと、そして、一人ひとりがそれらを支えていく社会の実現を目指しています。私たちの行動で未来を変えることができます。例えば、オーガニックな食べ物を選ぶこと。森里川海を豊かにし、きれいな空気、豊かな水、おいしい食べ物などの恵みをいつでも楽しむことができます。あなたも、このフェスで、森里川海に寄り添うおしゃれで豊かな暮らしを探してみませんか？

Antenna(オンテナ)エリア

本日、埼玉県で、全国ろうあ者体育大会が開かれています。熊谷スポーツ文化公園でも、陸上競技の会場となっており、選手たちがこのフェスにも参加します。オンテナエリアでは、耳の不自由な方にも、音楽を体験してもらおうと、富士通が開発したAntennaを体験できるエリアを設定しています。

- ・先着順で、体験はアーティストごとに交代となります。
- ・体験希望者多数の場合は、聴覚障がい者を優先させていただきます
- ・雨天の場合は使用が出来ません。

Antenna(オンテナ)

髪のもで音を感じる新しいユーザーインタフェース Antennaは、ヘアピンのように髪に装着し、振動と光によって音の特徴をユーザに伝える全く新しいデバイスです。「まるで猫のヒゲが空気の流れを感じるように、髪のもで音を感じることのできる装置」をコンセプトに、ろうあ者と協働して開発されました。

開発者より

Antennaはろうあ者と一緒になって作り上げた音を感じる新しいユーザーインタフェースです。音の大きさをリアルタイムに振動と光の強さに変換することで、リズムやパターン、音の大きさを感じることが可能です。最初はろうあ者の方々に音を感じてもらいたいという思いで始まったプロジェクトですが、実は健聴者もAntennaを用いることで、よりリズムや臨場感を味わえるということがわかってきました。Antennaを用いることで、ろうあ者と健聴者が一緒になって音を楽しめる、そんなオーガニックな音楽鑑賞体験をデザインできれば幸いです。 本多達也(富士通)



「スタートアップオーガニック宣言 in 熊谷」 13:20 ~

当日、このフェスの開催を記念し、参加者賛同のもと「スタートアップオーガニック宣言 in 熊谷」を宣言します。この宣言は、ラグビーワールドカップ2019、東京オリンピック/パラリンピック2020のあとも、ずっと続く生活に根差した思想として、その土地がその土地らしく、命を育むための宣言です。埼玉にて「オーガニックムーブメント」が広がるキッカケをつくります。また、この宣言は、スポーツの街・熊谷らしく、スポーツマンシップに則り、明るくて、元気で、楽しく、安全・安心、健康的な街をつくる事にもつながります。

このフェスにグループライドで『バイクロア』軍団が熊谷にやってくる!

「秋ヶ瀬の森バイクロア8」は2018年12月1,2日(土・日)にさいたま市の秋ヶ瀬公園にて開催!

MOTHER EARTH

～森里川海のうた～

歌詞・作曲・編曲・歌 MINMI

風のむこうに 耳をすませば 森里川海のうた	いつまでも いつまでも ぼくを支える母がいる	ぼくの心を だきしめるように 母の胸に だかれるように ララララララララ...
ぼくの心を だきしめるように 母の胸に だかれるように すぎとった 川のせせらぎ にごった心を きれいに	たくさんのこと 教えてくれた 夕焼けの空 夕立のうた	
欲望や便利さと ひきかえに 忘れたつながり 命はどこへ この海 この空の このおおきな大地には	虫のなき声 月をみあげて いつもふるさとはそばに	
	風のむこうに 耳をすませば 森里川海がある	風のむこうに 耳をすませば 森里川海のうた
		ぼくの心を だきしめて 母の胸に だかれるように
		母の胸に だかれるように この大地に だかれるように

このフェスについて

グレートー 熊谷圏
Greater KUMAGAYA (熊谷圏) って、なあに？

近隣市町村がつながり支え合う、オーガニック&サステナブル都市圏構想、それが、Greater KUMAGAYA(熊谷圏)です。奈良時代に成立されたとされる、現在の埼玉県と東京都のほぼ全域を包括する武蔵国(むさしのくに)があり、その後1871年(明治4年)には熊谷県として、武蔵国北部・上野国のほぼ全域を管轄するための“県”が設置されました。これは現在の埼玉県の大半、群馬県のほぼ全域にあたります。これらの歴史からも、現在の市町村を超えてつながり、支え合うことが重要であると私たちは考えます。

なんで、オーガニックなの?このフェスのテーマを教えてください!

①オーガニック(有機的なつながり)&サステナビリティ(持続可能性)なフェスを目指す。
 2012年ロンドン大会からのオリンピック・パラリンピックの基本理念であり、食材の調達基準にも掲げられているのが、『オーガニック&サステナビリティ』。オーガニックとは、食だけにとどまらず、自然と人、人と人が有機的につながる、暮らしや生き方そのもの。サステナビリティとは、人間・社会・地球環境の持続可能な未来への取り組みのこと。2019年ラグビーワールドカップ、2020年オリンピック・パラリンピックを世界からアスリートをお迎えするスポーツの街・熊谷。さらに気候変動の影響を受け、温暖化対策の先進都市へと進化すべき「日本で一番暑いまち」熊谷だからこそ、オーガニック&サステナブルなフェスを目指すことができます。Think Global, Act Local!

②フェスを通して、HOMEGROWN=「地元愛」を育む。
 ホームグロウンとは、本来「地元育ち」の意味ですが、このオーガニックフェスでは、ずばり「地元愛を育む」ことをいいます。それは、その土地の自然や社会環境を守り、伝統文化を大切に、その地域ならではの個性、新たな可能性を育てること。そうした「地元愛」こそ世界が持続可能になるための原動力になると考えるからです。地元を愛する人たち、地域を愛する人たち、そして世界を、地球を愛する人たちが集結するフェスにします。「地元のためは、世界のために!世界のためは、地元のために!」まさにOne for All, All for One!の精神です。

自分が生まれ育ち、学び、働く環境には、ご自身が、気づいている、気づいていないに関わらず「無償の愛」が必ず存在します。その土地のありたい姿が、その土地らしく、混然一体となっている状況が、まさに、オーガニック(有機的なつながり)であり、HOMEGROWN(地元愛)なのだと思います。ネットの世界に本当の情報は少ない。本物の音楽と食の力で、起こっている状況の体験こそが、情報を超え、身体化させる。僕たちは、今や、グローバルを意識する必要はなく、ローカルを極めさえすれば、自然に、世界ともつながっていく時代だと考えます。Startup! Organic! 運営本部長兼統括プロデューサー 加賀崎勝弘

SPONSOR

PUBLIC DINER

埼玉縣信用金庫

「この街が好きです コミュニティバンク」 「モラリスト×エキスパート」を育む。

熊谷商工信用組合 立正大学

武蔵野銀行 RESONA 埼玉りそな銀行

来年度に向けて

①ボランティア募集
 今回、このフェスに共感する部分があったら、ボランティアや、更には、ステップを踏みながら運営事務局に参戦して頂きたい!この取組みは、行政や熊谷市観光協会、埼玉県物産観光協会、D&DEPARTMENT SAITAMA by PUBLICDINER、来年度春に荒川川沿いのできる農泊の拠点などと、連動しながら、進んでいくプロジェクトです。フェスのミッションを共有し、これらの取組みに参加したい方は、是非!

②このフェスのご意見、感想などを是非!

③来年は、クラウドファンディングにも挑戦予定です!

来年度の開催予定は、2019年9月初旬に予定! www.greaterkumagaya.jp/

詳しくは、HPや各種SNSより

ご来場頂いた方へのお祝いとご注意事項

- 会場内では、スタッフの誘導・指示に従ってください。
- 安全上、入場規制が実施される場合もございます。予めご了承ください。
- お客様の安全上、傘の使用は禁止となります。雨天はレインウェアをご使用ください。
- 会場内は禁煙です。喫煙される方は、公園内の所定の喫煙所をご利用ください。
- 会場内にビン、缶類、花火等の火薬類、危険物、その他法律で禁止されているものを持ち込みを禁止します。
- 会場内・外で発生した事故・盗難に対して、主催者・会場・出演者は一切の責任を負いかねます。
- 路上駐車等は、ご遠慮ください。

【事務局】 熊谷圏オーガニックフェス実行委員会 運営本部 〒360-0023 埼玉県熊谷市佐谷田2083 PUBLIC DINER内 お問い合わせ:info@greaterkumagaya.jp